

# 日本共産党市会速報

NO.101号

2008年10月30日  
発行 日本共産党摂津市会議員団  
06(6383)1111  
072(638)0007  
内線(3344~3349)  
メール info@setsu.jcp-web.net

**第3回定例市議会が10月22日から  
11月7日予定で始まっています。**

**市長・市議補選  
後の初市議会**

9月に行われた市長・市議補選後初の市議会が始まっています。日本共産党は、ひろ豊を加え、市議会では単独第1党の6人の議員団となりました。

選挙後、多くの市民のみなさんから、期待の声や様々な切実な要望が寄せられてきています。選挙中に掲げた公約を実現する取組みとともに6人力を合わせて、市民のくらしを守るために全力をあげます。いっそうのご支援をよろしくお願い申し上げます。

すでに、市議会は始まっていますが、今議会には、来年10月から実施される

## 一般質問に4人が立ちます

### 〔安藤かおる議員〕(7番目)

- 全国一斉学力調査について
- ① 結果の公表方法の変更について
- ② 全国一斉学力調査の廃止を求めることについて
- 公共施設・用地の有効活用について
- ① 旧三宅小学校、旧味舌小学校について
- ② 鳥飼野々市宮住宅について
- ③ ふれあいルームについて
- ④ 閉鎖予定の鳥飼高校について
- ⑤ 公共施設巡回バスの充実について
- 選挙における参政権を保障する市の取り組みについて
- ① 選挙公報等情報提供のしかたについて
- ② 高齢者、しょうがい者が投票しやすい仕組みについて
- ③ 投票所の改善について

### 〔山崎雅数議員〕(8番目)

日本共産党摂津市会議員団

- 保険料、住民税等の年金天引きはやめるべきではないか
- 市の公共施設でのバリアフリーの充実についてー①市庁舎のトイレを洋式に改修することについて
- 市民生活を守る、低所得者層への生活支援策を充実させることについて
- ① 福祉灯油の取組みについて
- ② 生活保護行政の充実について
- ③ 市営住宅の家賃改定について
- 子ども医療費助成をさらに拡充することについて
- 〔山本靖一議員〕(9番目)
- 中期財政見通しと新総合計画について
- ① これから予定されている事業計画の財源見通しと新総合計画での位置付け
- ② 予定されている事業計画を具体的に示すこと

- 市営住宅の建て替えと跡地利用について
- 〔ひろ豊議員〕(11番目)
- 障害福祉施策の拡充について
- 安定した雇用確保への就労支援の取組みについて
- 市民プールの再建等について

## 日本共産党提出の意見書(案)

- ① 後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書
- ② 少子化対策の推進を求める意見書
- ③ 年金制度の改善を求める意見書
- ④ 消費税を増税しないよう求める意見書
- ⑤ 食の安全確保に関する意見書
- ⑥ 労働者派遣法の抜本改正、労働条件の抜本改善を求める意見書
- ⑦ 全国一斉学力テストの中止を求める意見書
- ⑧ 学童保育の充実に関する意見書
- ⑨ 裁判員制度の実施延期を求める意見書
- ⑩ 公営住宅の家賃値上げにつながる施行例の撤回を求める意見書

## 〔議会日程〕

|           |            |
|-----------|------------|
| 10月22日(水) | 議会初日 本会議   |
| 23日(木)    | 建設・民生常任委員会 |
| 24日(金)    | 総務・文教常任委員会 |
| 30日(木)    | 議会運営委員会    |
| 11月4日(火)  | 一般質問       |
| 5日(水)     | 一般質問、議案採決  |
| 6日(木)     | 議会役員選挙     |
| 7日(金)     | 議会役員選挙     |

## 6人の日本共産党議員団



野口 ひろし

☎072(638)0807



山本 靖一

☎06(638)3397



川口 純子

☎06(638)0874



安藤 かおる

☎072(638)0715



山崎 雅数

☎06(638)7155



ひろ 豊

☎06(638)6301

## 常任委員会での議案審議は終わっていますが、議案の内容と10月22日議会の初日に即決された議案などお知らせします。

◆市の教育委員の任命について議会の同意を求める議案(2人)の中で溝口重雄氏の件について——日本共産党は、質疑を行うと共に、次の様な反対の意見を述べました。反対は日本共産党の6人と木村議員の7人でした。

地方公共団体の教育行政は、教育基本法の趣旨に則り、教育の機会均等、教育水準の維持向上及び地域の実情に応じた教育の振興が図られるよう公正かつ適正に行わなければなりません。そして、委員会を構成する教育委員は人格高潔であることが大前提です。

その点で、私たちは溝口氏の再任にあたって改めて調査検討する中で、この任命に大いに疑問をもつに至りました。次に不同意の理由を2点述べます。

第1は、任命の手続きについてです。人事案件の提案は、これまで行政と議会の信頼関係の上、行政の資料に基づき判断がされてきました。しかし、本件について、教育委員の資格に関わる問題があるにもかかわらず、4年前、今回と何ら情報の提供がないまま提案されてきました。10年前の1998年溝口氏は、高槻市の教育長に選任された際、30人の高槻市議に対して1万円の商品券を贈ったと報道されました。教育委員は市長が任命し議会の同意を必要とします。しかも教育長は教育行政のトップです。その教育長が選任直後に金品を贈るような行為は贈収賄事件にもなりかねず、公務員として

の倫理が問われる行為です。教育行政のトップに立つものとして謝罪してすむような問題ではありませんでした。そして、それは10年前の他市でのできごとと、軽視することはできません。

市長が、この事実を含め必要な情報を明らかにせず、任命したことは、任命権者である市長の見識に関わる問題であると指摘しておきます。

第2に、この4年間の摂津市教育委員会の姿勢です。2005年3月、幼児教育の充実を口実に強行した公立幼稚園統合のわずか1年後に幼稚園保育料を値上げしました。同年12月には、地元自治会や保護者の反対に背を向け小学校統廃合を見切り発車し、その後、校舎建設など当初見込みを大きく上回る財政支出を招いてきました。

2007年には、学校給食調理部門の民間委託、今年是全国学力テスト結果を平均正答率を含めて公表することを決定しました。橋下知事の公表圧力を受け、非公表方針を一転させたものです。

いずれも、摂津の子どもたちに行き届いた教育を求める保護者、教職員らを裏切る行為でした。

さい。国の徴収の手間を省くために年金天引きが開始されましたが、「取るものは取って、払うものは払わない」、「無条件に天引きされるので、納付の相談もできない」など様々な問題があります。年金からの天引きは止めよ、少なくとも選択できるようにせよとの声をあげましょう。

◆地方自治体への寄附金控除、ふるさと納税の関係では——今年4月から施行されていますが、所得税は今年分から、住民税は来年度から控除するもので、基本的には寄附金額より5000円を差し引いた金額が控除されることとなります。

◆来年10月の年金から市民税を天引きするための関連予算と条例改正——年金からの天引きが始まったのは8年前の介護保険料でした。そして現在は、後期高齢者医療制度の保険料、そしてこの10月から、65歳から74歳までの前期高齢者の国民健康保険料と被扶養者の後期高齢者などが新しく年金天引きとなりました。そのうえ、来年の10月から市民税も年金天引きしようとするものです。10月15日付けの「市の広報」(5面)で説明されていますので参考にしてください。

◆吹田操車場跡地開発関連で、開発可能用地の買収——6月開催の第2回定例会で予算は計上されていますが、正式に、「独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 国鉄清算事業団西日本支社」と契約が成立したとして、議会に改めて上程されたもの。市が土地を買収する場合、5000平方メートル以上は議会の議決を要するもので、今回5万4347.25平方メートルの買収で、14億円、1平方メートル当たり2万5760円の価格。

◆介護保険では、補正予算が示され、その中で、介護保険給付準備基金として、今年度末で約5千8百万円が残るという見込みになることが示された。この基金の活用を含め、介護が必要な方が必要な介護を受けることができるために、市として、利用者の負担の軽減などきちんとした対応が必要ではないでしょうか。

◆小中学校、幼稚園の耐震補強工事の関連では——国が2010年度まで、「震度6強で倒壊の恐れがある建物を耐震補強工事をすれば、補助率を2分の1が3分の2に引き上げる」との方針を受けて、早急に対象となる20棟の第2次の耐震診断を行う費用が提案されました。

10月28日、庁舎前で新しい消防はしご車(2億円で購入)のお披露目がありました。最高高さは36・2メートルで、13階の建物に対応できることになりました。安藤・野口議員がはしご車に乗せてもらいました。

